

CSR コミュニケーション Vol.65

T&D保険グループは、人と社会に貢献する企業グループを目指して、さまざまな社会活動や環境保護活動に取り組んでいます。「CSRコミュニケーション」では、グループ各社の活動を紹介します。

2019ジャパンパラ「ボッチャ」「ゴールボール」競技大会を応援観戦

1月18日(金)～20日(日)、新宿コズミックスポーツセンターにて「2019ジャパンパラボッチャ競技大会」が開催され、大同生命・グループ会社の役職員等16名が応援観戦しました。今回の大会は、昨年の世界選手権で「銀メダル」だった日本代表と、強豪国の韓国、カナダが参加して熱戦が繰り広げられ、ハイレベルな戦いが展開されました。

また、2月1日(金)～3日(日)には、千葉ポートアリーナにて「ジャパンパラゴールボール競技大会」が開催され、大同生命・グループ会社の役職員等31名が応援観戦しました。今年度は、ブラジル、トルコ、アメリカが参戦、世界最高レベルの試合を観戦できる機会となり、観戦者は、横断幕やビブス等も活用し、選手を応援しました。

両大会とも、熱戦を繰り広げた選手たちに惜しめない拍手が送られ、2020年開催の東京パラリンピックに向けて大きな



【大会風景 (ボッチャ)】



【応援観戦に参加された皆さん (ボッチャ)】



【大会風景 (ゴールボール)】



【応援観戦に参加された皆さん (ゴールボール)】

期待が膨らむ大会となりました。

今後も大同生命は、ジャパンパラ競技大会を応援していきます。

●「ボッチャ」とは
重度の脳性まひ者や同程度の四肢運動機能障がいのある比較的重度の身体障がい者のために開発されたスポーツです。カーリングのように相手ボールを弾いて優位な位置取りをして得点を競います。

●「ゴールボール」とは
視覚障がい者が行うチームスポーツです。目隠しをして鈴の入ったボールを転がし、相手ゴールに入れて得点を競います。

* 大同生命は、日本障がい者スポーツ協会のオフィシャルパートナーとして、同協会主催の本大会を応援しています。

グループ共同献血の実施

グループ共同のCSR活動として、毎年2回、血液が全国的に不足する夏季と冬季にグループ共同献血を実施しています。1月29日(火)～30日(水)に今年度2回目のグループ共同献血が実施され、2日間で昨年度冬季を上回る172名の役職員にご協力いただきました。

献血は、自分の意思で実行できる身近な社会貢献です。2019年度も引き続き、多くの皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



グループ一体でのCSR活動を推進するため、「CSRコミュニケーション」をグループ各社へ発信し、情報を共有しています。

ご意見・ご要望は、CSRお問い合わせ窓口(csr@td-holdings.co.jp)へお寄せください。

T&Dホールディングス グループCSR委員会事務局(HD経営企画部CSR推進課)